

## 議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	平成29年度第12回 政策会議
開催日	2017年(平成29年)12月26日(火) 8:30~9:51
場 所	総合防災センター4階 災害対策本部室
出席者	鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長, 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育次長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 「藤沢市定員管理基本方針2020」の素案について(総務部) 2 平成29年度組織改正の検証結果について(総務部) (2) 報告・情報提供等 ア 「働き方改革」の取組の中間報告について(総務部) イ 平成31年度国の施策及び予算に関する提言について(企画政策部) ウ 第75回都市問題研究会の開催について(企画政策部) エ 平成30年度施政方針について(企画政策部) オ 平成30年度予算の示達等について(財務部) カ 南海トラフ地震に関連する情報が発表された際の当面の配備体制等について(防災安全部) キ 平成30年藤沢市消防出初式について(消防局)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 議題(審議事項) 1 「藤沢市定員管理基本方針2020」の素案について (説明者: 総務部長) □総務部長から, 資料1~2に基づき概要説明が行われた。 《内容》 今年度スタートした「行財政改革2020基本方針」及び「同実行プラン」の中で, 「適正な定員管理の推進」を改革の柱のひとつに位置づけ, 積極的に取り組むことを明確にしたことから, 現行の「藤

<p>内 容</p>	<p>沢市定員管理基本方針（改訂版）」のうち、刷新が必要な箇所の見直しを行うもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○本資料は、全国的な位置づけ等を踏まえ、検討するものである。人口増・税収減の時代のあと、将来的には、人口減・税収減となる時期が必ず到来する。行政をスリム化し、いかに効率的に業務を行えるかという視点が求められる。今までは業務に即して定員管理をしてきた側面がある。今後は、限られた財源の中で人件費に投入できる上限や定員の枠など、その枠の中でどう業務を行うのかという視点で、定員管理に関する考え方の検討・評価・検証を進めていかなければならない。そのような視点で職員の意識も高め、今後の業務に取り組んでいただきたい。</p> <p>《結果》</p> <p>了承。</p> <p>2 平成29年度組織改正の検証結果について  <span style="float: right;">（説明者：総務部長）</span></p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>平成29年4月に実施した組織改正後の状況及び課題等について検証を行ったので、その結果を報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○課題についての確認である。具体的には文書館の取扱いはどうなるのか。</p> <p>⇒今回の組織改正は、一定の課題整理を行い実施したものである。引き続き課題として認識している点については、次回の組織改正で見直す。</p> <p>○課題だけでなく、効果の部分も含めて、表現の工夫、検証の位置づけを整理していただきたい。</p> <p>⇒メリットの部分も付して、表現を工夫し、各部局に情報提供する。</p> <p>○防災安全部の基地に関係する業務について確認したい。</p> <p>⇒平和の観点からは、基地（航空機）騒音に関する対応がある。一方で、災害の観点からは、基地と有事の際の救援協定等も結んでおり、担当者としては矛盾を感じる点もある。</p> <p>⇒有事の際には、連携を強化しなければならない部署が、基地騒音問題についても対応をすることになっており、総務部と防災安全部で</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>協議し、所管部署の変更が必要と判断された際には、総務部で対応するよう検討している。</p> <p>(2) 報告・情報提供等</p> <p>ア 「働き方改革」の取組の中間報告について  (説明者：総務部長)</p> <p>□総務部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫  2017年7月及び8月に実施したワーク・ライフ・バランス強化月間の取組内容、取組結果、及び今後の取組について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  ○時差勤務等の条件が緩和されるのは来年からか。  ⇒来年度から試行的に実施予定である。具体的には、届出期間の短縮や決裁者の変更を検討している。</p> <p>イ 平成31年度国の施策及び予算に関する提言について  (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫  12月6日に神奈川県市長会に提出した、「平成31年度国の施策及び予算に関する提言」に係る本市の要望事項について、報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>ウ 第75回都市問題研究会の開催について  (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫  社会経済情勢が急激に変化し、地方行政が直面する問題が複雑かつ多様化する中で、柔軟かつ適切に対応する知識を習得し、以って市民生活及び市政運営の向上に資することを目的に、市職員等を対象に「第75回都市問題研究会」を開催することについて、周知するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>エ 平成30年度施政方針について  (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》  平成30年度施政方針の策定に当たり、施政方針骨子(案)及び調整日程をお知らせするとともに、今後予定している照会等への対応について協力を依頼するもの。</p> <p>《主な意見等》  なし。</p> <p>オ 平成30年度予算の示達日等について  (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》  平成30年度当初予算の示達を平成29年12月27日に行うこと、また今後の予算編成スケジュールについて通知するもの。</p> <p>《主な意見等》  ○課題事業再調整において、各部局の思いと理事者からの指示との整合を図る上で、別途調整があるのか。  ⇒基本的には各部局からの復活要求事務はない。財務部が、各部局と調整の上、理事者再調整を実施するものである。  ○各部局の事業見直しを含めた取組、予算調製作業には大変感謝している。一方で、なお収支乖離があるという実態及びこれを解消していかなければならないことも事実である。引き続きご協力いただきたい。</p> <p>カ 南海トラフ地震に関連する情報が発表された際の当面の配備体制等について  (説明者：防災安全部長)</p> <p>□防災安全部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》  南海トラフ地震に対する政府の新たな防災対応が定められるまでの当面の間、気象庁が「南海トラフ地震に関連する情報」を発表することとなったことに伴い、本情報が発表された際の配備体制等について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>○国・神奈川県等対応を踏まえた本市の配備体制だと思うが、職員周知を図るうえで、シンプル化できないか。また、別紙2欄外に震度4の地震を観測したとき等の配備体制の表記をお願いしたい。</p> <p>⇒意見を踏まえ、検討する。</p> <p>○補足である。12月29日から1月3日の間に災害が発災した時に集合いただくのは、本庁舎7階の災害対策本部室である。</p> <p>キ 平成30年藤沢市消防出初式について  <span style="float: right;">(説明者：消防局長)</span></p> <p>□消防局長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》  2018年1月7日(日)9時30分から12時30分まで、藤沢市石川の消防防災訓練センターにおいて、本市消防の全容を広く市民に公開するとともに消防に対する認識と信頼を深め、さらに防火思想の普及並びに消防職団員等の士気の高揚を図ることを目的とし、新春恒例の消防出初式を挙行することについて情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》  なし。</p> <p>4 その他</p> <p>○庁舎移転に伴う、市民への周知について再確認をしていただきたい。各部各課で発行しているリーフレット等もあわせて確認いただきたい。</p> <p>○緊急時の対応について、各部局内で検討しておけばよいか。  ⇒本庁舎の供用開始は1月4日である。  ⇒各部局長のもとで、検討し、適宜対応できるようにしていただきたい。</p> <p>5 閉会</p>
------------	---